

2009年7月16日

## 「長引く咳・・・慢性気管支炎」

Q：先月から咳が沢山でるようになったのですが、病院に行ったら、「慢性気管支炎」と言われました。漢方でも慢性気管支炎向けにお勧めのモノってあるのですか？

A：咳が長引く場合は、経過や年齢、生活習慣、体質によって対応を考える必要があります。一般的には風邪からの咳や喘息など、原因がはっきり分かるものや、喫煙やホコリなど環境性の問題やストレスなどで、気管支が敏感になっている場合もあります。自分自身の原因がわからない場合は、きちんと病院で検査を受けて、その原因を明らかにして下さい。体質的に気管支が敏感な場合は、漢方薬を試してみてください。有名な処方に、柴朴湯（さいぼくとう）や、神秘湯（しんぴとう）などがあります

### 【漢方薬】

#### 柴朴湯（さいぼくとう）

効能：気分がふさいで喉や食道部に異物感があり、動悸、吐き気、めまいなどをともなう場合の気管支喘息、気管支炎、せき、不安神経症などに用いられる。

適応症：気管支炎、気管支喘息、自律神経失調症、不安神経症など

#### 神秘湯（しんぴとう）

効能：せき、呼吸困難などの症状がみられる場合の小児喘息、気管支喘息、気管支炎などに用いられる。

適応症：小児喘息、気管支喘息、気管支炎など

